

震災遺構の現状

資料2

平成26年7月31日
宮城県震災復興・企画部
地域復興支援課

市町	対象施設	保存の方針	住民意識の把握	解体		保存方法	復興事業との関わり	活用方法についての検討内容	
				時期	理由				
仙台市	仙台市立荒浜小学校	検討中	検討中	—	—	現地保存	支障なし	震災復興メモリアル等検討委員会で検討中。	
	一部保存								
石巻市	門脇小学校	検討中	市民アンケート実施	—	—	石巻市震災伝承検討委員会の中で検討中	これまで候補としていた住吉公園、中瀬北地区にあつては震災遺構という位置づけにせず、当該地周辺の整備にあたって発災時の状況や痕跡を残せるサインを施す必要があるなどの付帯意見を示したいとしている	門脇小学校については、今後、施設の保存方法、活用・伝承方法について検討委員会で検討することとしている。	
気仙沼市	気仙沼向洋高校	検討中		—	(県教育庁ではH26予算に解体費を計上)		市で検討予定	検討会議の報告を踏まえ、市で検討予定。復興交付金事業第9回申請にて遺構保存調査事業が採択。	
東松島市	かんぼの宿松島及びその付帯施設	検討中	している	—	—	現地保存	支障なし	民間事業者に貸与し、宿泊施設兼震災メモリアル施設、避難ビル等	復興交付金事業第9回申請にて遺構保存調査事業が採択。
	JR仙石線 野蒜駅プラットフォーム							観光交流施設(震災メモリアル展示を施設内で行う)	
	野蒜小学校							今後検討(現在NPOが活用)	
	浜市小学校							今後検討(現在太陽光パネルの研修に活用)	
山元町	中浜小学校	検討中	住民全世帯対象にアンケート調査実施	—	—	現地保存	支障なし	復興交付金事業第7回申請にて遺構保存調査事業が採択。3月に震災伝承検討委員会を設置し、保存のあり方等について検討している。	
女川町	旧女川交番	保存	住民説明会等で説明	—	—	現地保存 デジタルデータによる記録・保存・活用	造成工事の計画及び工程に支障が少ない	女川交番の保存計画(応急補修含む)と3施設の3Dデータ活用方法について検討中。	
南三陸町	町防災対策庁舎	どちらでもない(解体含む)	していない	県に解体を依頼 →県受託事業から除外	町の方針としては解体を決定したが、県有識者会議の検討対象となったため	—	支障あり(当該地の活用に当たり一定程度の盛り土が必要となるため)	—	